

# 浅小井農園株式会社

## ～失敗しない農場経営 JGAPを管理ツールとして活用～

### <基本情報>

所在地:滋賀県近江八幡市

設立:平成20年6月

資本金:9,000千円

構成員:従業員7名

### <経営概要>

経営面積:7,808m<sup>2</sup>(ハウス)

184m<sup>2</sup>(選果場)

主要作物:トマト(中玉、大玉)

販売先:直接販売(百貨店、スーパー、道の駅、通販)が9割を占める

総売上額:6,400万円(平成29年)



浅小井農園の代表(右前)と従業員



### <経営改善>

JGAPに基づく農場ルール、選果場ルールを目に付くところに掲げ、食品安全、労働安全を守る。

統合環境制御システムを導入して、ハウス内環境の可視化と多収・高品質を実現。

ハイワイヤー長段栽培やレールシステムの導入で作業を効率化し、少ない人数で管理作業を行う。

統合環境制御とGAPによる農場管理システムを組み合わせることで、失敗しない農場経営、おいしいトマトでみんなが笑顔になる経営を展開。

また、朝恋トマト(登録商標)をブランド化し、販売力を強化。

浅小井農園	
共通ルール	
1.	清潔な作業着・履物を着用する
2.	作業前後やトイレの後には必ずする(大腸菌)
3.	入口マットで靴底消毒。(雑菌)
4.	土足厳禁、上履きでの外出・ト
5.	室内に虫や動物を入れさせない
6.	勤務前に他の農作物・植物に触
	み防止)

### <GAPの取組状況>

農業経営開始時から今後の経営にはGAPを使った農場管理システムが不可欠であると見通し、従業員の作業標準化と組織管理の手法としてGAPを導入。

GAPを意識してハウスを建設したことで、審査時に新たな改修をすることなく、JGAP認証を取得。

平成20年6月 浅小井農園(株)設立

平成21年8月 滋賀県では初となるJGAP個別認証を取得

### <GAPの普及に向けた取組>

現代農業(平成29年10月号)でGAPの取組、同(12月号)で従業員が働きやすい環境づくりの取組を紹介。

浅小井農園ホームページで情報発信。

農場経営やGAPの取組に関する視察を年間20組以上受入。  
地元小中高校や他府県団体へ講演に出向き、農業とGAPの魅力を発信。